

「きみ江さん家」移転の経緯語る 焼きまんじゅうで客との交流を



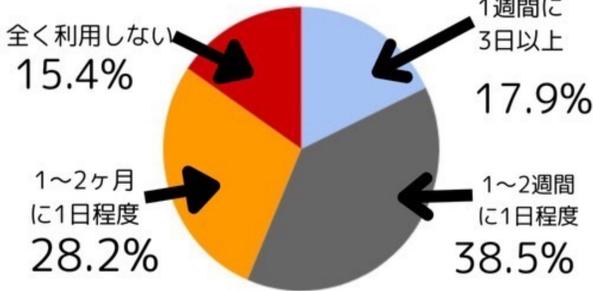
移転の影響を話す君江さん

群馬県のご当地名物焼きまんじゅう。高崎の近くにも、焼きまんじゅうを販売している店がある。それがきみ江さん家だ。2年前までは高崎の北門側に店を構えていたが、建物の老朽化により、八千代町の自宅に移転した。過去には、日本テレビの

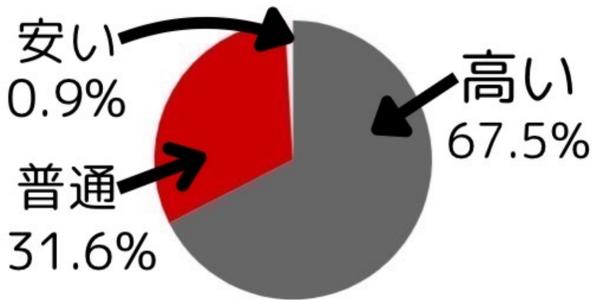
生徒67.5%が「高い」

コンビニの商品価格に不満か

放課後や休日などで、高崎高校近郊のコンビニやドラッグストアを、どの程度利用していますか。



コンビニの商品の価格帯について、どう思いますか。



11月9日から22日にかけて、本校生徒を対象に、ましも商店と高付近郊のコンビニやドラッグストアについてのアンケートを実施し、117件の回答を得た。かつての真下商店を知っている

か、という質問に対して53・8%が「知っている」と回答した。ましも商店が以前の真下商店と同じ場所に開店したことを知っているか、という質問には80・3%が「知っている」と回答した。また、

高崎周辺のコンビニやドラッグストアをどの程度利用しているか、という質問には「1~2週間に1日程度」という回答が38・5%と最も多かった。普段利用するコンビニやドラッグストアで何を購入するか、という質問では「飲み物」の回答数が最も多かった。コンビニの商品の価格については67・5%が「高い」と回答し、ドラッグストアの商品の価格については49・6%が「普通」と回答した。コンビニやドラッグストアの商品の良さを聞く質問には、「種類が豊富」、「質がいい」などの回答が得られ、改善してほしい点を聞く質問には、「値段が高い」、「在庫切れが目立つ」などの回答が得られた。

当時は、息子の所有していた土地を間借りして営業していた。なぜ焼きまんじゅうを売り始めたのか。また、焼きまんじゅうの仕入れ先について。知人の勧めで始めることにした。最初は、太田市でふかしたまんじゅうをこちらに持ってきて販売していた。しかし、輸送に時間がかかるため、今は前橋市にある田中屋さんから、焼きまんじゅうの生地とタレをいただいで提供している。

「秘密のケンミンSHOW」や、テレビ東京の「秋山ロケの地図」に取り上げられた。そこで、きみ江さん家の店主である、吉井君江さんに話を聞いた。

「移転の経緯と、それに伴う影響とは。建物の老朽化により、行政から立ち退き命令が出され、2年前の正月に移転することになった。現在の店は、知人がプレハブ小屋を改造して作ってくれた。住宅街の中に店を構えたため、移転した当初は、

店の位置が分かりにくいという声が多くあがり、客足も遠のいた。そこで、以前店があった場所に移転のお知らせを掲示したり、住宅地のわかりやすい場所に看板を立てたりした。最近になって、再び人々に認知されるようになってきた。

きみ江さん家では、他にどのような商品を販売しているのか。

現在はキムチやきゅうりの漬物、煮物などを販売している。もともとは、焼きまんじゅうを店の中で食べてくれる人に対してのみ、サービスで提供していたが、お客さんからの要望があり、商品として販売することにした。

今後の展望について。今後、お客さんとの交流を楽しみに営業を続けたい。

「食欲旺盛で美味しい生徒たち」 購買インタビュー



現在、高崎の購買では瀬川さんと久保田さんの2人が販売を担っている。高崎の購買に20年以上勤めている瀬川さんに話を聞いた。

まず、人気の商品を聞くと、「焼きそばや、『パリパリチー』」「『明太フランス』」などのフランスパン系は売れ行きが良い。また、冬場にはホイップクリームを使ったパンがよく売れる」と話した。

また、「雨の日は、放課後

最後に、「校内マラソン大会ではラスクを協賛した。また、期間限定で現在『バナナポート』と『クリスマスツリー』を販売している。パンに関する要望があれば遠慮せずに伝えてほしい。パンに関係のない話題でも相談に乗るから、ぜひ購買に足を運んでほしい」と述べた。

校外で買うことが難しくなるため多めに売れる。逆に、試験前で部活がないときや、マラソン大会が近づいたときは売れ残ることもある」と話した。

パンの仕入れ先を聞くのと、「群馬フードサービス」というところから仕入れられている」と話した。

高崎生に対して思うことは、「食欲旺盛な良い生徒たちだ」と思う。一つの事に打ち込んでいる姿には好感が持てる。目の前のことに集中して頑張っている」と話した。

冬は、俗に言うおかず向きで、間食には向かない。その、軽食としての食べやすさにも、それぞれ季節感のないものでも、人気の違いの理由があるのだと考える。

冬は、俗に言うおかず向きで、間食には向かない。その、軽食としての食べやすさにも、それぞれ季節感のないものでも、人気の違いの理由があるのだと考える。

NOTE

(荻野)

(新井)
